

## 第二回沢登り講習会 金山沢

【報告者】K出

【日時】2017年6月4日

【天候】晴れ

【参加者】A・I、Dr、T橋、K崎、S田、F末、A屋、O原、K田、Y中、K野、T・K、A・K、F谷、湯T、K出

### 《コースタイム》

金山沢組：9時過ぎから1時間ほどロープワーク

10時半頃入渓～13時半頃 遡行終了～14時下山

### 《 報 告 》

夏です！沢です！

ということで、第二回沢登り講習会に今回は総勢16人が参加し、A・IさんCLのもと1班(O原組)、2班(A・K組)、3班(T・K組)にわかれて金山に行ってきました。

天気も快晴、じりじりと太陽が照り付ける中まずはロープワークの勉強。プーリンノット、バックアップつき懸垂下降、自己確保(ナチュラルプロテクション)、マルチシステムの復習…A・KさんとA屋さんの理論だった説明を聞きながら練習しました。

その後入渓。暑いとはいえさすがにまだ6月、水は結構冷たかったです。お天気続きのため水量はそれほどなく、のんびり歩きました。少し進むと、金山沢名物スライダーに到着。…した途端にA屋さんがいそいそとザックを下ろし、A・Kさんとともに勢いよく滑り降りしました。童心あふれる先輩の姿は微笑ましくも羨ましくあり、私も参戦しました。落ちてしまえば一瞬で、なにがどうなったのか全く分からないまま(途中で跳ねた記憶はうっすら残っています)滝つぼに飛び込みました。皆様が華麗な滑りを披露する中、F谷さんが眼鏡を紛失。眼鏡捜索隊が急遽結成され、なかでもF末さんは八つ墓村を彷彿とさせる潜水姿を披露。果敢に何度も潜っていました。皆の熱心な捜索にも関わらず結局眼鏡は見つかりませんでした。残念…

その後滝登りもチャレンジさせてもらいましたが、どこをつかんでいいのかどこを踏んだらいいのかわからず手探り、足探りでなんとか登った…ように見せかけて、ほぼA・Kさんに引き上げてもらったというのが実際のところでした。

最終的にはタイムアップで山頂まで半分も登れませんでした。登山道までの藪漕ぎが一番過酷であったことを記録し、ゞさせていただきます。